



令和3年6月10日

No.61号

山形市立第四小学校
校長 日高 伸哉
〈児童数 196名〉

TEL 623-6019

～6/5(土)早朝 奨学会・子育連、そして地域の皆様～ ご苦勞様でした！ 春の「資源回収」



「SDGs（持続可能な開発目標）」に直結



5日(土)の早朝、奨学会と第四学区子ども育成連合会による春の資源回収が実施されました。コロナ禍の中、感染防止に最大限留意しての「春」の開催、本当にご苦勞様でした。

向田敏奨学会会長様をはじめ、伊藤陽介副会長様、杉野誠副会長様、稲村憲治第四学区子育連会長様、奨学会役員の皆様、会員の皆様方、そして、第四学区子



育連役員の皆様の連携協力により実施されました「資源回収」、お疲れ様でした。併せて、第四地区町内皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。また、お力添えをいただいております回収業者の(株)高良様、ビンの回収の茂木酒店様にも御礼申し上げます。

自転車で、各集荷場所を回らせていただきましたが、低学年から上学年、さらには卒業生まで頑張っている姿に、逞しさを感じながら学校に戻った次第です。子どもたちや奨学会役員・会員の方々が、最後まで丁寧に回収にあたられ、額に汗しながら一生懸命に取り組まれておられた姿に胸が熱くなりました。

資源回収は、「再生利用（リサイクル）」できるものを集めています。ゴミとして捨てるのではなく、別のものに生まれ変わって、私たちの元に戻ってくる仕組みです。「SDGs（持続可能な開発目標）」へ直結する価値ある取り組みです。本当にお疲れ様でした。昨日の昼の校内放送で、こんな句が流れました。

**“ごみじゃない 資源という名の 宝物”
“身の回り さがして資源 みつけた”
“リサイクル みんなでごみの ダイエット”**



今後とも、第四地区の学校として、地域の皆様と共に「いちょうの子（心豊かな子ども・健康でたくましい子ども・意欲的に考える子ども）」をしっかりと育てて参りたいと思います。